

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立小岩第一中学校

全国学力・学習状況調査 A・B層の割合		
年度	国語	数学
令和 8 年度の目標	60.0%	60.0%
令和 7 年度の目標	60.0%	60.0%
令和 6 年度の結果	51.9%	58.8%
令和 5 年度の結果	44.5%	64.9%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合			
学年	国語	数学	英語
第 2 学年	47.2%	47.2%	42.7%
第 1 学年	46.1%	51.0%	54.0%

 ともに、生きる。 江戸川区	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	○校内研修（授業研究）による指導力向上 ・「研究課題を入れる」について学年別または教科分野別の授業研究・研究協議を実施する。（年3回）また、全国学力調査や江戸川区学力調査の結果分析、生徒による授業評価について教科部会で検討し、学習指導の充実を図る。 ○英語科教員のEESAへの参加 ・英語を話す時間（スピーキング活動）を確保した授業を実施する。 ○若手教員の指導力向上 ・教育指導調査員による定期的な巡回指導、校内OJTによる若手教員の教科指導の専門性を向上させる。	○教科担当者による補習活動の実施 ・定期考査前、長期休業期間等に各教科担当による補習活動を実施し、学習機会の確保、学習意欲を向上させる。 ○効果的なALTの活用 ・学校生活の様々な場面でALTとの交流を通し、英語によるコミュニケーション能力を身につけさせる。 ○読書科の推進、よむYOMUワークシートの活用 ・週3～4回各10分間の朝読書の時間を確保する。 ・計画的に調べ学習に取り組み、江戸川っ子読書科コンクールで成果を発表させる。 ・よむYOMUワークシートを活用し、社会への興味関心を持たせるとともに読解力の向上につなげる。	○外部講師による放課後学習教室（EDOスク）の活用 ・CD層生徒の学力の底上げや学習習慣・基礎学力の定着、希望するAB層生徒の学習機会の確保や学力向上を目指す。 ○朝学習の実施 ・毎週火曜日8：25～8：35（10分間）を朝学習とし、一人一台端末を使用しデジタルドリルに取り組ませる。 ○江戸川っ子study week！の取組率の向上 ・全校で指定課題に取り組み、各学級の取組状況の掲示、表彰等を行い、学習意欲、取組参加意欲を高める。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	○単元別検定、総合検定の活用（数学科） ・結果に基づき、個別の指導方法について教科部会で検討し、対象生徒の補習活動への参加を促す。 ○特別支援校内委員会の週1回実施 ・特別な支援を必要とする生徒について全教職員で共通理解を図り、全教科で学習支援にあたる。 ・日本語の理解が難しい生徒に日本語学級や日本語指導の活用を促す。	○少人数指導の実施 ・数学科で習熟度別少人数授業を取り入れ、個別指導の充実を図る。 ・放課後学習教室（EDOスク）へのCD層生徒の参加を促し、学力の底上げを目指す。 ○一人一台端末の活用 ・ミライシード等を活用し、発表が苦手な生徒でも意見が出せる環境をつくる。 ・朝学習等でドリルパークを利用し、各教科の復習に取り組ませ、基礎学力の定着を図る。	○学習の取り組み状況の定期的な把握 ・三者面談や保護者会の機会に、家庭での学習状況を保護者と共有する。 ・定期考査前に学習計画表を作成し、担任等学年教員が確認し学習状況を把握する。 ○SNSルール（学校、家庭）の設定 ・定期的に生徒会本部でSNSルールを見直す。 ・スマートフォン、タブレット等の使用時間を、家庭の協力を得ながら学習時間にあてられるよう指導する。
成果指標	<全国学力調査> ・「授業の内容はよくわかりますか」 肯定的な回答の割合：国語80％、数学80％ （R6結果 国語78.5％、数学74.1％）（R5結果 国語89.3％、数学81.9％） ・A B層生徒の割合の維持および向上〔R8年度目標 国語・数学ともに60％〕 （R6結果 国語51.9％、数学58.8％）（R5結果 国語44.5％、数学64.9％） <江戸川区学力調査> ・「授業は、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていましたか」 肯定的な回答の割合：80％	<全国学力調査> ・C D層生徒の割合の減少〔国語45％以下、数学45％以下〕 （R6結果 国語48.1％、数学41.2％）（R5結果 国語55.4％、数学35.2％） ・「学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」肯定的な回答の割合：75％以上 （R6結果74.8％）（R5結果70.2％） <江戸川区学力調査> 「学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」肯定的な回答の割合：70％	<全国学力調査> ・「学校の授業時間以外の勉強時間が1時間より少ない」生徒の割合：20％以下 （R6結果31.1％）（R5結果24.5％） ・上記指標のうち、「全くしていない」生徒の割合：10％以下 （R6結果7.4％）（R5結果15％） ・「1日当たりのSNSや動画視聴時間が4時間以上」の生徒の割合：20％以下 （R6結果31.1％）R6調査より新規項目 <江戸川区学力調査> ・「学校の授業以外に、普段（月曜から金曜）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」について「1時間より少ない」生徒の割合：42％ ・「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか」について「1時間より少ない」生徒の割合：59％